第２回 学生のための教師未来塾

令和3年11月27日(土)

教師を目指す、若き精鋭たちが集結！

教職を目指す学生等の教員としての資質・能力の向上を図ることを目的としている「学生のための教師未来塾」が、１１月２７日（土）に行われました。４２名が参加し、熱心に講話を聞いたり、演習に取り組んだりしました。

研修１　学級づくり「児童生徒理解、生徒指導」

児童生徒理解について学んだ後、学校現場で起こりうる問題について、グループ協議を行いました。

どの研修生も熱心にグループ協議に取り組み、問題について様々な意見を出し合いました。

研修２　児童生徒が主体的に考える「分かる・できる」授業づくり

千葉県の取組である「『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム」をもとに、「分かる・できる」授業づくりについて研修を行いました。

演習では、授業での児童生徒へのフォローというテーマで活発な意見交換が行われました。

参加者の声

今回の研修を受け、どのように授業を行えばわかりやすくなるのかが分かったので、これからの模擬授業や教育実習、そして現場で生かしていきたいです。

事例検討が多く、グループで他の人の意見を聞いたり、全体で発表を聞けたりして、様々な意見に触れることができたのでよかったです。

現在教育実習中であり、授業を控えていたので、授業に直接つながる実践的な講話を聞けて本当によかったです。今、国語の略案を作っているのですが、自分の指導案では「ねらい・めあて」があまり明確ではなく、さらに練り直そうと思いました。

児童生徒理解について、現在学校ボランティアを行っているので、そこでかかわる生徒達の理解ができるよう、傾聴や受容を心がけたいと思いました。

千葉県総合教育センター　カリキュラムサポート室